様式3 当初

## 令和元年7月10日 工事執行機関 福島県県中農林事務所

入札(見積)執行調書 入札(契約)結果書

年 災   月 項   工事番号 19-36220-0037  工 事 名 [復興	] 経営体育成基盤010	3業務設計 着	盲 工 令和元	年7月10日 年7月10日
審議番号公所	注 種 別		完成 令和2年3月31日	
路線・河川名 前田川地区 工事箇所 自 須賀川市前田川 地内 至			<u>予定</u> 価 2,927,10	
工事概要				
業 者 コ ー ド 業 者 名	<u>落</u> 札 入札額及び	<u>者</u> の 再入札		所 (契約額)
福島県土地改良事業団体連合会	(1) 2,550,000 (3)	(2) (4)		2,805,000
	(1)	(2)		
		(2)		
		(4)		
		(2) (4)		
		(2) (4)		
		(2) (4)		
	(1) (3)	(2) (4)		
		(2) (4)		
		(2) (4)		
		(2) (4)		
	(1) (3)	(2) (4)		
		(2) (4)		
上記入札額に、消費税を加算した額が地	(3)	(2) (4)		

測量等委託の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

様式3(裏面)

随意契約とした理由及び見積りの相手方を選定した理由

「随意契約とした理由」 本業務は、ほ場整備工事である復興再生基盤整備事業(農地整備事業(経営体育成型))(以下「ほ場 整備事業」という。)の変更計画書作成業務である。 ほ場整備事業は、権利者(農家)の農地を一時的に預かり、整備し、換地するという特殊な業務であ り、変更計画書作成業務に当たっては、それら一連の業務を総合的に判断する専門的知識と高度な技術力 が必要であり、業務内容を適正に実施できる業者は限られており競争入札に適さない。
「相手方を選定した理由」
「相手方を選定した理由」
「根基整備の実施設計、農地集積及び換地の業務に優れた技術力と豊富な知識・経験を有する県内で唯一 の団体であるため。

変更契約の内容

変 更 契 約 年 月 日	年	月	В	
変更後の完成年月日	年	月	В	
変更後の契約金額		円		
変更契約をする理由				
□ 1 現場精査による数量増	(減)			
□ 2 (	)工事追加に	よる増額		
🗌 3 その他(				)